

記 入 日	2022年2月15日
所 属 学 部 ・ 学 科 ／ 研 究 科 ・ 専 攻	<input type="checkbox"/> 理工学部 学科 専攻 <input checked="" type="checkbox"/> 理工学研究科 電気工学専攻
留 学 先 国	フランス
留 学 先 高 等 教 育 機 関 名 ( 和 文 及 び 現 地 言 語 )	和文: パリ・カトリック大学パリ電子工学院 現地言語: Institut Supérieur d' Electronique de Paris
留 学 期 間	2021年9月～2022年1月
留 学 し た 時 の 学 年	1年生(渡航した時の本学での学年)
留 学 先 で の 学 年	A3年生(留学先大学で在籍した学年)
留 学 先 で の 所 属 学 部 等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
出 発 年 月 日	2021年9月12日
帰 国 年 月 日	2022年2月11日
明 治 大 学 卒 業 予 定 年	2023年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形 態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input checked="" type="checkbox"/> その他
学 年 暦	1学期:9月中旬～1月下旬 2学期:2月上旬～6月下旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学 生 数	
創 立 年	1955

留学にかかった費用(概算)

留学費用項目	現地通貨(ユーロ)	円	備考
授業料	0	0 円	交換留学なので留学先の学費は 0 円
宿舍費	890€/月+300€(2 月分)→ 3860€	504000 円	
食費	1610€	210000 円	
図書費		円	
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費	100€	13000 円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費	1280€	167000 円	
雑費	1000€	130000 円	
その他	150€	20000 円	ビザの費用など
その他	1200€	156600 円	交通費、旅行など
その他		円	
<b>合計</b>	<b>9200€</b>	<b>120 万円</b>	

出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

学校については ISEP のホームページを参考にしたり、ISEP に問い合わせるようにしました。また研究については渡航前から ISEP の教授と連絡を取っていました。私が ISEP に留学する初めての学生だったこともあり、ISEP の教育システムや授業について知らないことがあったのが準備不足の点でした。ISEP では研究室がなく、個人的に教授から研究のアドバイスやミーティングをしてもらう形で進めます。日本とかなり違うシステムで少し困りました。また履修登録をするときになかなか私の専門分野の授業がなく困りました。もう少し前から授業などについて確認しておけば良いと思いました。そのため明治大学で単位振替をする授業がなかなか見つからずに手こずっています。

留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類:学生ビザ	申請先:フランス大使館
ビザ取得所要日数:フランス大使館で申請してからは 1 週間以内でした (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:キャンパスフランスに 15600 円、フランス大使館で 50€(6000 円くらい)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか?また、どのように手配しましたか?

[キャンパスフランス(オンライン)]

証明写真

パスポート

フランスの教育機関への受入許可書

[フランス大使館]

申請書(オンラインで記入してプリントもしくはプリントして手書き)

予約票

パスポート

証明写真(パスポートと同じ規格のもの、証明写真機で撮ったものが安全)

フランスの教育機関への受入許可書

住居証明書

残高証明書

レターバック赤

お金(50€)

これでおそらく全部ですが、自分でしっかり確認してください。

#### 具体的な申し込み手順を教えてください。

1. キャンパスフランスにオンラインで申請
2. 大使館の申請日時予約(キャンパスフランスの手続きが終わってからだと遅いかも)
3. 申請書類を揃える
4. 大使館で申請

#### ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接はありませんでした。

#### ビザ取得に関して困った点・注意点

大使館で申請の予約を早めにおきましょう。私はキャンパスフランスの手続きが終わってから予約を取りましたが、渡航の1週間前しか枠が空いておらず焦りました。

#### 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

##### その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

出生証明書の取得。渡航前にも取得できますが、値段が高いですし、そんなに使わなかったなので、パリの日本大使館で10ユーロで発行した方がお得かもしれません。その場合戸籍抄本・謄本を持っていく必要があると思います。

現地到着後のながれ					
1.到着時の様子					
利用航空会社	JAL				
渡航経路	直行便				
渡航費用	チケットの種類:エコノミー 航空券代:167050 円( <input checked="" type="checkbox"/> 往復, <input type="checkbox"/> 往路のみ, <input type="checkbox"/> 復路のみ)				
航空券手配方法	JAL のホームページ ※利用した旅行社・旅行サイト, ガイドブック, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	シャルルドゴール空港	現地到着時刻	16:15		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1時間				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等					
空港から住居に向かいました。ISEP から送迎タクシーの案内があったので利用しました。私の家はバリの少しだけ南側で 80 ユーロかかりました。					
大学到着日	9 月 12 日 17 時頃				
2.住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input type="checkbox"/> 寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他( )				
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他(5 人でフラットをシェア)				
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(他大学の外国人留学生)				
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input checked="" type="checkbox"/> その他(大学から紹介があったウェブページ(Studapart)で見つけました)				
住居の申込み手順	Studapart で申し込み→フラットを提供する DoveVivo と連絡				
住居は渡航前に, また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?滞在先の感想も書いてください。					
<p>私は安い学生寮に入れず、自分で住居を探しました。見つけたのが DoveVivo という会社のフラットです。渡航前に契約しました。このフラットは自分も含めて 5 人のフラットメイトとシェアハウスをする形で、それぞれ自分の部屋があり、リビングとキッチンが共有でトイレ、シャワーが部屋によって共有です。フラットメイトはビジネスを学ぶ他の大学の学生で、それぞれ出身が違ってとてもインターナショナルなフラットでした。家賃は月 890 ユーロとかなり高いですが、このフラットを選んで正解だったと思っています。インターネットや電気、またキッチン用品から家具まですべて揃っていましたし、またなんとと言ってもフラットメイトがいたのがよかったです。大学以外で良い友達がたくさんできましたし、楽しく一緒に暮らしました。それぞれの国の食べ物を作って一緒にご飯を食べることもよくあり、僕は手巻き寿司を作りました。</p> <p>300 ユーロの学生寮に滞在している友達が何人かいましたが、基本的に 2 人で部屋をシェアしていたそうです。友達に感想を聞いたところ、「安い。でもそれ以外は何も言うことはない。」と言っていたので、なかなかきつい生活だったのかなと思います。</p> <p>住居は本当に大事です。それが留学の質を変えます。僕は少しお金を払ってでも、快適な住居を選ぶことをお勧めします。</p>					
3.留学先でのオリエンテーションについて					
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった				
日程	9/15				
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加				

参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額: )
内容と様子は？	留学生のためのオリエンテーションでした。内容は学校についての紹介、学内アカウントやアプリケーションの説明などでした。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月20日から
<b>その他、渡航してから必要な手続きについて・現地情報</b>	
<b>1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？</b>	
ビザを有効化する手続きが必要でオンラインでできます。キャンパスフランスのサイトに詳細が載っています。	
<b>2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？</b>	
フランスの社会保険である Social Security に申し込みました。オンラインで無料でできます。私は9月に申請したのですが、なかなか承認されませんでした。その理由なども一切通知されませんでした。ただ帰国するためのPCR検査を無料で受けるために必要だったためフランス語を話せるフラットメイトに手伝ってもらって電話で問い合わせました。銀行の RIB に何かダメな点があったらしく、郵送でRIBを送りました。結局社会保険番号を受け取ったのは帰国の1週間前でした。他の友達も申し込みから1週間で受け取っていました。 また住宅手当の caf にも申し込みました。何度か書類が郵便で届きましたが、留学が終わった今でもお金を受け取っていません。周りの友達もみんな手こずっていました。	
<b>3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？</b>	
開設しました。英語を話せる職員がいて、銀行に行き手続きをしました。必要なのはパスポート、住居証明、受入許可証です。特にトラブルはありませんでした。銀行が他の学生を紹介すると80ユーロもらえるキャンペーンをやっていて、帰国後に80ユーロもらえました。	
<b>4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？</b>	
モンパルナスの Free で SIM カードを購入しました。問題なく使えました。	
<b>5. 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？</b>	
帰国のためのPCRを受けに、Labに行きました。それ以外は医療機関には行っていません。	
<b>6. 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。</b>	
ISEP の国際事務室の人にメールしたり、オフィスに行ったりしていました。	
<b>7. 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？</b>	
在留届を出す時危険情報などが送られてくるのでそれは参考にしていました。貴重品を入れたセキュリティバックを持つカリュックのチャックを南京錠で閉めるようにしていました。治安が悪いと言われているパリの北の方でトラムに乗ったときにポケットを触られました。ただ何も入っていませんでしたし、貴重品はセキュリティバックに入れていたので大丈夫でした。	
<b>8. パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>	
SIMカードは問題ありませんでした。フラットのWiFiもたまに接続できない時もありましたが、基本的に問題ありませんでした。	
<b>9. 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。</b>	
メガネ	
<b>履修科目と授業について</b>	
<b>1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に(6月 日頃)	
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他( )	

<input type="checkbox"/> 到着後に( 月 日頃)
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他( )
登録時に留学生として優先されることは <input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？
ただ登録しただけです。
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？
授業が始まってから何もわからない授業が一つあったので、変更しました。変更の手続きは国際事務室の人にメールを送っただけです。
<b>卒業後の進路について</b>
<b>1. 進路</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
<b>2. 進路決定の際に参考にした資料, 図書, 機関など</b>
<b>3. 上記の項目で就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)</b>
<b>4. 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。(例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)</b>
一月の終わりに学校推薦を使った募集をしている企業 2 社にエントリーしました。筆記試験対策は現地では対策本など手に入らず、リクナビなどのネットでできるものを少ししていました。ただ図書館の電子書籍で対策本があるのでそれを使って対策もできると思います。3 月からの就活もしています。
<b>5. 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。</b>
<b>6. 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。</b>
<b>7. その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。</b>

VI. 一週間のスケジュール

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床 朝ご飯	起床 朝ご飯	起床 朝ご飯				
8:00							
9:00	大学で授業 or オンライン	大学で授業	大学で授業				
10:00	大学で授業 or オンライン	大学で授業	大学で授業	友達と外出 もしくは 勉強	友達と外出 もしくは 勉強	友達と外出 もしくは 勉強	友達と外出 もしくは 勉強
11:00	大学で授業 or オンライン	大学で授業	大学で授業				
12:00	お昼ご飯	お昼ご飯	お昼ご飯				
13:00	家に帰るか 友達と外出	家に帰るか 友達と外出	家に帰るか 友達と外出				
14:00							
15:00							
16:00							
17:00			研究ミー ティング				
18:00							
19:00	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯				
20:00							
21:00							
22:00							
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
24:00							

学習・研究活動についてのレポート

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 8 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Project lisite lab	研究
科目設置学部・研究科	
履修期間	5 ヶ月
単位数	10
本学での単位認定状況	2単位認定
授業形態	自主的に先生とミーティング(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 60 分が 1 回
担当教授	Lionel Trojman 先生
授業内容	研究
試験・課題など	最後にレポートを提出
感想を自由記入	ISEP では研究室のシステムがありません。フランスの学生にとっては研究よりもインターンが重要そうです。渡航前から先生に連絡を取り、研究について相談していました。研究の進み具合で自主的に先生にミーティングをお願いする形でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Machine Learning	機械学習
科目設置学部・研究科	
履修期間	5 ヶ月
単位数	5
本学での単位認定状況	4 単位認定
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 180 分が 1 回
担当教授	Patricia CONDE-CESPEDES
授業内容	AI や機械学習についての授業。Python を主に使います。
試験・課題など	課題は 2 週間に一回出ました。学期末にプレゼンテーションと筆記試験がありました。筆記試験は選択式でした。
感想を自由記入	機械学習やプログラミングは大の苦手だったのですが、単位振替がしやすいと考え選びました。ただ苦手な分苦労しました。友達と協力してなんとか単位を取りました。機械学習が得意であれば問題ないと思います。



履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Connected and Autonomous Vehicles	コネクテッドカーと自動運転
科目設置学部・研究科	
履修期間	5ヶ月
単位数	5
本学での単位認定状況	-
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に180分が1回
担当教授	Fre de ric AMIEL(授業の責任者で教える先生ではありませんでした)
授業内容	先端自動車技術について。前半と後半で先生が変わりました。後半は自動車業界で働く講師2人による授業でした。
試験・課題など	後半はグループワークで毎週課題がありました。学期末にプレゼンテーションを行いました。
感想を自由記入	受けた中で一番面白い授業でした。実際に自動車業界で働いている講師の方々から、どのように車の設計などをしていくかを学び、とても興味深かったです。イメージとしては企業の研修のようなものでした。楽しかったです。ただ明治大学で単位振替できそうな授業がないのがとても残念です。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Safety and reliability	安全性と信頼性
科目設置学部・研究科	
履修期間	5ヶ月
単位数	5
本学での単位認定状況	2単位認定
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に180分が1回
担当教授	Fre de ric AMIEL(授業の責任者で教える先生ではありませんでした)
授業内容	この授業も3度先生が変わりました。組み込みシステムに関する授業。第一部はEMCに関する授業、第二部は信頼性について、第三部はPCBについてでした。
試験・課題など	第一部でパソコンで受けるテスト、第三部でグループワークでレポートを提出しました。第二部は授業だけでした。
感想を自由記入	複雑な内容でした。第三部のレポートはグループで頑張って作りました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
French	フランス語
科目設置学部・研究科	
履修期間	4ヶ月(12月末まで、パリカトリック大学のキャンパスで受講)
単位数	5
本学での単位認定状況	-
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)

授業時間数	1週間に 120 分が 2 回
担当教授	Stephane Cholleton
授業内容	フランス語の初級レベルの授業
試験・課題など	簡単な課題が出たり出なかったりでした。中間試験と最終試験がありました。
感想を自由記入	学部でフランス語を第二外国語として履修しましたが、ほとんど覚えていませんでした。ただせっかくフランスに行くなら受けたいと思って受けました。留学生で受けてる学生は多かったです。この授業のおかげで少しだけフランス語を話せるようになり、ベーカリーでフランス語で注文できるようになりました。やはり通じると楽しいです。

## 留学に関するタイムチャート

2020年 1月～3月	2019年の11月にB3の時に研究室でISEPを訪れ、1週間のワークショップに参加しました。 その時にISEPの教授とお話して留学したいと言いました。
4月～7月	
8月～9月	TOEFLのお勉強
10月～12月	10月:TOEFL受験 11月:学内出願
2021年 1月～3月	
4月～7月	5月:コロナウイルスの影響で留学が中止 6月:ワクチン接種が進んだことにより、大学から留学の派遣を認める連絡が来る 7月:ビザの手続き開始、住宅探し
8月～9月	8月:ビザの手続き 9月:渡航
10月～12月	授業
2022年 1月～3月	1月:試験期間(テスト、プレゼンテーション、レポート) 2月:帰国
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

<b>留学しようと決めた理由</b>	理由はいくつかあります。一つ目は海外で学ぶ経験を純粋にしたかったからです。二つ目は将来グローバルに働きたいと考えていてそのために留学はよい経験になると考えたからです。三つ目は英語をもっと話せるようになりたかったからです。四つ目は私は親元を離れたことがなく、親元を離れて生活力を付けたかったからです。私は小さい頃イギリスに住んでいたこともあり、元々海外が好きでした。ただ日本に帰国してから英語は忘れてしまい、もう一度話せるようになりたい、また海外で暮らす経験をしたいと考えていました。留学をしたい理由はたくさんあり、間違いなく良い経験になると思っていたので、留学なしの大学時代は考えていませんでした。
<b>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</b>	私は英語のコースで留学しましたが、フランス語をもう少し勉強しておけばよかったなと思っています。大学や友達とは英語で会話できますが、街のすべての人が英語を話せるわけではありません。やはり現地語を話せると良いと思います。私は留学先でフランス語の授業を取り、少し話せるようになりましたが、前もってやっておくとより良いと思います。 生活の面でお料理をよくできるようにしておくと思います。私は親に頼りっぱなしだったので、お料理は全く得意ではありませんでした。ただ留学してから実際にやってみると楽しく、お金をセーブするためにもたくさん料理するようになりました。元々できるのであればそれに越したことはないです。特にパリは物価が高いので、自炊は必須になってくると思います。
<b>この留学先を選んだ理由</b>	小さい頃イギリスに住んでいたこともあり、留学先はヨーロッパが良いと考えていました。私の研究室はISEPとの交流が深く、2019年に毎年行われているワークショップに参加し、ISEPを訪れたのもきっかけでした。そもそも学部間・研究科間協定留学ではあまり選択肢はありませんが、専門分野も近く、研究や勉強がしやすいだろうと考えて選びました。
<b>大学・学生の雰囲気</b>	大学のキャンパスは2つあり、一つはIssy-les-Moulineaux、もう一つがパリのリュクサンブール公園の近くにあり。どちらも小さいキャンパスです。キャンパスというよりもただの建物といった感じです。ただどちらも駅から近いですし、いい場所にあり。理由はわかりませんが、ISEPは中国とインドの学生が妙に多いです。人口が多いからでしょうか。もちろんフランス人も多いですが、マスターレベルの英語の授業ではどちらかというと中国人とインドの学生が多数派でした。
<b>寮の雰囲気</b>	私は寮ではなく、5人の学生で暮らすフラットで生活しました。私にとって家に人がいるのは安心しました。フラットメイトが良い友達になりましたし、1人で暮らすよりも得るものが多かったと思います。家具やインターネット、電気など生活に必要なものはすべて含まれていてとても暮らしやすかったです。
<b>交友関係</b>	留学したことで世界中に友達ができました。パリに来てから最初の方は友達と一緒にどこかに行ったり、イベントなどに参加するようになりました。フラットではお互いの国の食べ物を作ってあげるなど、とても雰囲気が良かったです。また大学でもたくさん友達ができました。特に授業が全て一緒だった友達とはよく一緒にいました。留学先ではそのような友達がいるとお互い助け合えるし、仲良くなれると思います。何度か友達やフラットメイトと旅行もしました。友達には恵まれました。

<p>困ったこと, 大変だったこと</p>	<p>なんと言ってもコロナウイルスの影響で手続きの量が膨大でした。そもそも一度5月に留学が中止になって6月にワクチンの関係で再び派遣されることになりました。そのため1ヶ月の空白がありました。コロナウイルスの影響でやることは例年に比べて多いという最悪の状況でした。ビザは特に大変でしたし、住居探しも大変でした。おまけに奨学金に落ちたり、大学の奨学金に選ばれず、こんな私が留学に行く資格があるのだろうかと思悩んだ時期もありました。</p> <p>留学してからはフランスの社会保険や住宅手当の手続きに手こずりました。社会保険は9月に申し込んだにもかかわらず、番号を受け取ったのは帰国の1週間前で、フランス語の話せる友達に電話で助けてもらって問い合わせる必要がありました。またこれは帰国時のPCR検査を無料で受けるために必要でした。住宅手当のcafは10月に申し込みましたが、帰国してもまだにお金を受け取っていません。友達も手こずっている人が多く、フランスの機関は基本的に働いていないようなものだと考えてもいいと思います。</p> <p>勉強の面では、ISEPでは研究室がなく、自分から先生にミーティングなどをお願いする形です。明治大学と研究のシステムが違って、何をすればいいのかわからなくなって困ったことがありました。</p>
<p>学習内容・勉強 について</p>	<p>Machine Learningの授業は大変でした。明治大学で機械学習の授業を受けましたが、全く理解できませんでした。しかし、ISEPでなかなか単位振替ができそうな授業が少なく、Machine Learningはトピックがはっきりしていて振替が容易そうだったので、仕方なく選ぶことにしました。もともとプログラミングは苦手でした。この授業ではPythonを使って課題を出したりすることがありましたが、友達と協力してなんとか頑張りました。またプレゼンとテストもありましたが、かろうじて単位を取ることができました。他の二つの授業では、一つはレポートを提出、もう一つがプレゼンテーションでした。どちらもグループワークです。ISEPではグループワークを重要視していると感じました。しっかり自分の意見を伝えられるかが大事だと思います。</p>
<p>課題・試験について</p>	<p>Machine Learningは課題、プレゼンテーション、テストの合計で評価、他の二つの授業では、一つはレポートを提出、もう一つがプレゼンテーションでした。グループワークが多いです。</p>
<p>大学外の活動について</p>	<p>友達との時間を大事にしていました。特別に何かに入るといったことはしませんでした。友達と一緒にパリを散策したり、時には旅行を一緒にしたりしました。またスポーツ観戦が大好きなのでテニスの大会やサッカーをスタジアムで観戦しました。</p>
<p>留学を志す人へ</p>	<p>私が留学して一番良かったと思うのは大切な友達が世界中にできたことです。そして留学では、日本ではできない色々な経験をしました。コロナウイルスの影響で一度中止になりましたし、大変なこともありましたが、留学して本当に良かったと思っています。留学するとしないでは大きな違いで、私の人生も全く違うものになっていたと思います。</p> <p>留学はお金や勉強のことなどたくさん考えなければいけないことがありますが、それも含めて大きな成長につながると思います。もし自分を変えたいと思うなら、留学は一つの良い手段でしょう。日本だけで自分の世界をとどめるのは本当にもったいないと思います。世界はもっともっと広いですし、たくさんの方がいます。チャンスを活かすかは自分次第です。頑張ってください。</p>